

4. 日本語教育学位取得プログラム

本プログラムは、高度の専門性と国際性を備えた日本語教育者を養成することを目的として、2005年4月に当時の留学生センター、言語社会研究科、国立国語研究所の3者が連携する連携講座として、言語社会研究科の中に開設されたプログラムである。日本語教育の専門的な知識や技能にくわえ、日本語学の素養、日本の社会と文化に関わる幅広い知識を身につけた日本語教育者を輩出している。

2007年4月には定員4名の博士課程のプログラムも設置され、2012年3月末現在、10名の博士学位取得者が生まれている。2012年度の博士学位取得者は、黄明侠(石黒研究室)、劉洋(石黒研究室)、有田佳代子(五味研究室)、崔榮殊(イ研究室)、Sepehri Badi Azam(石黒研究室)、張志剛(庵研究室)の6名である。

日本語教育学位取得プログラムの概要

定員 10名(修士課程) 4名(博士課程)

学位 修士(学術) 博士(学術)

授業担当者

コアスタッフ(演習を担当し、指導教員となる教員)

国際教育センター: 庵 功雄、石黒 圭、五味 政信、鶴田 庸子、西谷 まり

言語社会研究科 : イ ヨンスク

国立国語研究所 : 前川 喜久雄、山崎 誠

サポートスタッフ(講義を担当する教員)

国際教育センター: 阿部 仁、太田 浩

経済学研究科 : 今村 和宏

法学研究科 : 三枝 令子

国立国語研究所 : 小木曾 智信

非常勤講師 : 大関 浩美

2012年度本プログラム修士課程入学試験志願者・合格者内訳

	受験者	合格者	入学者
一般	8	5	4
留学生	22	6	5
日本語教育経験者	3	1	1
合計	33	12	10

2012年度本プログラム修士課程入学者名簿

カテゴリ	氏名	性別	国籍	指導教員
一般	中山 のぞみ	F	日本	西谷 まり
留学生	ネジュリ・オセアン	F	フランス	石黒 圭
一般	木村 香奈	F	日本	石黒 圭
一般	西 優加理	F	日本	五味 政信
一般	茂木 早	F	日本	イ・ヨンスク
経験者	高木 祐輔	M	日本	庵 功雄
留学生	李 思齊	M	中国	山崎 誠
留学生	趙 楠	F	中国	庵 功雄
留学生	林 篠	F	中国	山崎 誠
留学生	フアム・ユイ・タイ	M	ベトナム	庵 功雄

2012年度本プログラム博士課程入学試験志願者・合格者内訳

受験	受験者	合格者	入学者
進学	6	6	6
編入	11	1	1
合計	17	7	7

2012年度本プログラム博士課程入学者名簿

受験	氏名	性別	国籍	指導教員
進学	金 雪花	F	韓国	庵 功雄
進学	喬 暁筠	F	台湾	石黒 圭
進学	全 美炷	F	韓国	前川 喜久雄
進学	田 昊	F	中国	庵 功雄
進学	Ngo Quang Vinh	M	ベトナム	五味 政信
進学	増田 麻美子	F	日本	庵 功雄
編入	永谷 直子	F	日本	庵 功雄

4. 日本語教育学位取得プログラム

表：日本語教育学位取得プログラム科目（言社研・国語研科目は除く）

科目（担当教員）	コマ数	授業内容・到達目標	時期・時間数
日本語教育学講義Ⅰ （西谷）	1コマ ／週	日本語教育の教授法や教案作成法などを概観し、模擬授業を行って、教育現場の現場ですぐに生かせるような教育の実践力を身につける。	夏学期開講 30時間
日本語教育学講義Ⅱ （太田）	1コマ ／週	日本の留学生政策とその実践を中心に、国際的な学生の流動化に関するマクロ的動向とそのダイナミズムを学ぶ。	冬学期開講 30時間
日本語教育学講義Ⅲ （阿部）	1コマ ／週	異文化・多文化理解教育にて使われる参加型学習法の実際を体験し、教育や研修分野での実用性を検証する。	夏学期開講 30時間
日本語教育学講義Ⅳ （阿部）	1コマ ／週	異文化理解教育者としてのビジョンを明確にし、実践、検証、内省のサイクルを通じて、異文化対応能力の向上を狙う。	冬学期開講 30時間
日本語教育学講義Ⅴ （今村）	1コマ ／週	日本語教授法の基礎を固め、自立的な教育研究が行えるように、日本語学や教授法の基礎概念と、教室活動の実践について講義する。	夏学期開講 30時間
日本語教育学講義Ⅵ （大関）	1コマ ／週	第二言語習得に関する理解を深め、文法教育を中心に、効果的な日本語教育について考える力を養う。	冬学期開講 30時間
日本語教育学講義Ⅶ （三枝）	1コマ ／週	日本語教育の評価について、その目的、目的にあわせた評価の方法、評価に際しての注意点を、具体的な事例をもとにしながら検討する。	冬学期開講 30時間
日本語学講義Ⅱ （庵）	1コマ ／週	現代日本語について、文法を中心に、様々な角度から検討する。「日本語がわかる」というのはどういうことかについて考える。	夏学期開講 30時間
日本語学講義Ⅲ （石黒）	1コマ ／週	現代日本語について、語彙、表記、文法について、文章表現とのつながりを考えながら、定量的に検討する。	冬学期開講 30時間
日本語教育実習Ⅰ （西谷）	1コマ ／週	国際教育センターの HGP の授業において、教案指導、教壇実習、改善点のフィードバックを行う。	冬学期開講 30時間
日本語教育実習Ⅱ （石黒）	1コマ ／週	国際教育センターの HGP の授業において、教案指導、教壇実習、改善点のフィードバックを行う。	冬学期開講 30時間
日本語教育実習Ⅲ （西谷）	1コマ ／週	北京大学教育実習の、教案指導、教壇実習、改善点のフィードバックを行う。	冬学期開講 30時間
日本語教育実習Ⅳ （西谷）	1コマ ／週	ボアジチ大学教育実習の準備を行う。	冬学期開講 30時間
演習 （庵）	1コマ ／週	博士論文の指導を中心とする。学会誌論文を執筆することを念頭に置き、実践的な論文指導を行う。	通年開講 60時間
演習 （石黒）	1コマ ／週	博士論文の指導を中心とする。学会誌論文を執筆することを念頭に置き、実践的な論文指導を行う。	通年開講 60時間
演習 （五味）	1コマ ／週	日本語教育の実践的な方法について、とくに初級の学習者を対象とする直接法を中心に、その方法を議論する。	通年開講 60時間
演習 （鶴田） 本年度休講	1コマ ／週	日本語のボライトネスについて考察し、日本語教育への応用の道を探る	通年開講 60時間
演習 （西谷）	1コマ ／週	日本語教授法、教育実験計画法などを中心に指導を行う。	通年開講 60時間

【日本語教育実習】

実施日：冬学期

教壇実習：1名の学生につき6時限（1時限45分）

実習指導：50時限（教案指導、授業評価など）

参加者：中山のぞみ、茂木早、西優加理、李思齊、小林善久、木村香菜、林筱、趙楠

指導教員：西谷まり、石黒圭

【春季海外教育実習・北京】

実施日：2013年3月7日（木）出発～3月24日（日）帰国の全18日間

実施場所：北京大学外国語学院日本語文化学部（学部2年生対象）

国際関係学院の異文化ワークショップ参加、

北京日本学研究中心において学生交流、

一橋大学北京事務所・国際交流基金北京事務所・東京大学北京事務所訪問

参加者：茂木早、西優加理、高木祐輔、木村香菜、中山のぞみ、林筱、趙楠、李思齊

視察教員：五味政信

コーディネーター・事前指導：西谷まり

【春季海外教育実習・トルコ】

実施日：2013年3月9日（土）出発～3月31日（日）帰国の全23日間

実施場所：ボアジチ大学

参加者：NOH INJUNG、小林善久、LEE DONG HUN

指導教員：エルドアン真理子、安達祥子

コーディネーター・事前指導：西谷まり

※なお、海外教育実習開催にあたり、国際交流基金より実習生全員に奨学金を支給していただいた。記して感謝申しあげる。

（文責：石黒 圭、西谷 まり）